

## 探求の時間を重ね充実した4年間を

文学部長 高岡 貞夫

文学部の専門科目には少人数で開講する演習や実習の科目が多く、またゼミナールと卒業論文(学科によっては卒業研究)が必修であることが特徴です。いずれも、学生の能動的な取り組みが求められます。高校までの科目のように決まった正解が必ずしもあるわけではない問題に対して、文献を読み込んだり、データ分析をしたり、自ら調査を実施したりして、自分の考えを文章にまとめたり発表や討論を行ったりします。最低限の取り組みでも単位は取得できますが、この種の課題は時間を費やせば費やすほど探求が深まり、学生はグンと成長します。その成長力には、いつも驚かされます。そのようにして学びを進めていく中で、時には行き詰まることもあるかもしれません。そんな時には一人で悩むことなく、所属学科の教員、ゼミナール担当の教員に遠慮なく相談するよう、保護者の皆様からもお伝えください。学生の皆さんが充実した4年間を送れることを願っています。